

和の計算クイズ(難)

1 n が 2 以上の自然数のとき、 $1, 2, 3, \dots, n$ の中から異なる 2 個の自然数を取り出して作った積すべての和 S を求めよ。

解答 $S = \frac{1}{24}n(n+1)(n-1)(3n+2)$

解説

求める和 S について、次の等式が成り立つ。

$$(1+2+3+\dots+n)^2=1^2+2^2+3^2+\dots+n^2+2S$$

よって $S = \frac{1}{2}\{(1+2+3+\dots+n)^2 - (1^2+2^2+3^2+\dots+n^2)\}$

$$= \frac{1}{2}\left[\left\{\frac{1}{2}n(n+1)\right\}^2 - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)\right]$$

$$= \frac{1}{24}n(n+1)\{3n(n+1) - 2(2n+1)\}$$

$$= \frac{1}{24}n(n+1)(n-1)(3n+2)$$

2 n が 2 以上の自然数のとき、数列 $1, 3, 5, \dots, 2n-1$ において、異なる 2 項を取り出して作った積すべての和 S を求めよ。

解答 $S = \frac{1}{6}n(n-1)(3n^2-n-1)$

解説

求める和 S について、次の等式が成り立つ。

$$\{1+3+5+\dots+(2n-1)\}^2=1^2+3^2+5^2+\dots+(2n-1)^2+2S$$

よって $\left\{\sum_{k=1}^n (2k-1)\right\}^2 = \sum_{k=1}^n (2k-1)^2 + 2S \quad \dots\dots \textcircled{1}$

ここで $\sum_{k=1}^n (2k-1) = 2 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) - n = n^2$

$$\sum_{k=1}^n (2k-1)^2 = \sum_{k=1}^n (4k^2 - 4k + 1)$$

$$= 4 \cdot \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - 4 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) + n$$

$$= \frac{1}{3}n\{2(n+1)(2n+1) - 6(n+1) + 3\}$$

$$= \frac{1}{3}n(4n^2-1)$$

よって、 $\textcircled{1}$ から $(n^2)^2 = \frac{1}{3}n(4n^2-1) + 2S$

したがって $S = \frac{1}{2}\left\{n^4 - \frac{1}{3}n(4n^2-1)\right\} = \frac{1}{6}n(3n^3-4n^2+1)$

$$= \frac{1}{6}n(n-1)(3n^2-n-1)$$

3 次の連立不等式の表す領域に含まれる格子点 (x 座標、 y 座標がともに整数である点) の個数を求めよ。ただし、 n は自然数とする。

(1) $x \geq 0, y \geq 0, x+2y \leq 2n$ (2) $x \geq 0, y \leq n^2, y \geq x^2$

解答 (1) $(n+1)^2$ 個 (2) $\frac{1}{6}(n+1)(4n^2-n+6)$ 個

解説

(1) 領域は、右図のように、 x 軸、 y 軸、直線

$$y = -\frac{1}{2}x + n$$

である。

直線 $y = k$ ($k = n, n-1, \dots, 0$) 上には、

$(2n-2k+1)$ 個の格子点が並ぶ。

よって、格子点の総数は

$$\sum_{k=0}^n (2n-2k+1) = (2n-2 \cdot 0+1) + \sum_{k=1}^n (-2k+2n+1)$$

$$= 2n+1 - 2 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) + (2n+1)n$$

$$= n^2 + 2n + 1 = (n+1)^2 \text{ (個)}$$

別解 線分 $x+2y=2n$ ($0 \leq y \leq n$) 上の格子点 $(0, n), (2, n-1), \dots, (2n, 0)$ の個数は $n+1$

4 点 $(0, 0), (2n, 0), (2n, n), (0, n)$ を頂点とする長方形の周および内部にある格子点の個数は $(2n+1)(n+1)$

ゆえに、求める格子点の個数を N とすると $2N - (n+1) = (2n+1)(n+1)$

$$\text{よって } N = \frac{1}{2}\{(2n+1)(n+1) + (n+1)\} = \frac{1}{2}(n+1)(2n+2) = (n+1)^2 \text{ (個)}$$

(2) 領域は、右図のように、 y 軸、直線 $y = n^2$ 、放物線

$y = x^2$ で囲まれた部分である (境界線を含む)。

直線 $x = k$ ($k = 0, 1, 2, \dots, n-1, n$) 上には、

$(n^2 - k^2 + 1)$ 個の格子点が並ぶ。

よって、格子点の総数は

$$\sum_{k=0}^n (n^2 - k^2 + 1) = (n^2 - 0^2 + 1) + \sum_{k=1}^n (n^2 + 1 - k^2)$$

$$= (n^2 + 1) + (n^2 + 1)\sum_{k=1}^n 1 - \sum_{k=1}^n k^2$$

$$= (n^2 + 1) + (n^2 + 1)n - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

$$= (n+1)(n^2 + 1) - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

$$= \frac{1}{6}(n+1)\{6(n^2 + 1) - n(2n+1)\} = \frac{1}{6}(n+1)(4n^2 - n + 6) \text{ (個)}$$

別解 4 点 $(0, 0), (n, 0), (n, n^2), (0, n^2)$ を頂点とする長方形の周および内部にある格子点の個数は $(n+1)(n^2+1)$

また、直線 $x = k$ ($k = 1, 2, \dots, n$) 上の格子点のうち、 $0 \leq y < k^2$ を満たすものの個数は k^2

ゆえに、求める格子点の個数は

$$(n+1)(n^2+1) - \sum_{k=1}^n k^2 = (n+1)(n^2+1) - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

$$= \frac{1}{6}(n+1)(4n^2 - n + 6) \text{ (個)}$$

4 次の連立不等式の表す領域に含まれる格子点の個数を求めよ。ただし、 n は自然数とする。

(1) $|x| \leq n, n \leq |y| \leq 2n$

(2) $x \geq 0, y \geq 0, x+3y \leq 3n$

(3) $0 \leq x \leq n, y \geq x^2, y \leq 2x^2$

(4) $x \geq 0, y \geq 0, 5x+2y \leq 100$

解答 (1) $2(n+1)(2n+1)$ 個 (2) $\frac{1}{2}(n+1)(3n+2)$ 個

(3) $\frac{1}{6}(n+1)(2n^2+n+6)$ 個 (4) 541 個

解説

(1) 領域は、右図の黒く塗った 2 つの部分の周および内部である。

直線 $x = k$ ($k = -n, -n+1, \dots, n-1, n$) 上には、

$2(2n-n+1) = 2(n+1)$ 個の格子点が並んでいるから、格子点の総数は

$$2(n+1) \times \{n - (-n) + 1\} = 2(n+1)(2n+1) \text{ (個)}$$

(2) 領域は、右図の黒く塗った部分の周および内部である。

ここで、 $x+3y=3n$ とすると $x=3n-3y$

ゆえに、直線 $y = k$ ($k = 0, 1, \dots, n$) 上には、

$(3n-3k+1)$ 個の格子点が並ぶ。

よって、格子点の総数は

$$\sum_{k=0}^n (3n-3k+1)$$

$$= -3 \sum_{k=0}^n k + (3n+1) \sum_{k=0}^n 1$$

$$= -3 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) + (3n+1)(n+1)$$

$$= \frac{1}{2}(n+1)\{-3n+2(3n+1)\}$$

$$= \frac{1}{2}(n+1)(3n+2) \text{ (個)}$$

別解 線分 $x+3y=3n$ ($0 \leq y \leq n$) 上の格子点 $(0, n), (3, n-1), \dots, (3n, 0)$ の個数は $n+1$

4 点 $(0, 0), (3n, 0), (3n, n), (0, n)$ を頂点とする長方形の周および内部にある格子点の個数は

$$(3n+1)(n+1)$$

ゆえに、求める格子点の個数は

$$\frac{1}{2}\{(3n+1)(n+1) + (n+1)\}$$

$$= \frac{1}{2}(n+1)(3n+2) \text{ (個)}$$

(3) 領域は、右図の黒く塗った部分の周および内部である。

直線 $x = k$ ($k = 0, 1, \dots, n$) 上には、

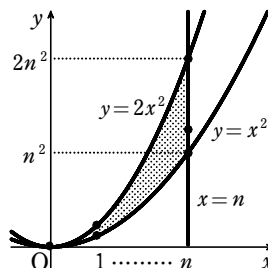
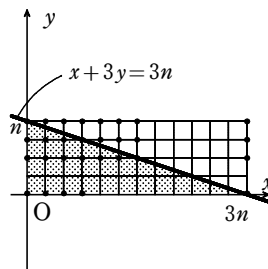
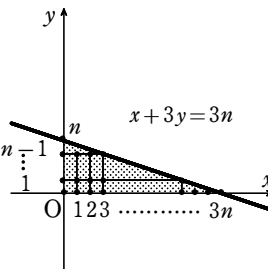
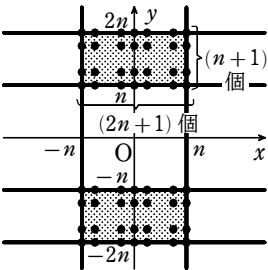
$2k^2 - k^2 + 1 = (k^2 + 1)$ (個) の格子点が並ぶ。

よって、格子点の総数は

$$\sum_{k=0}^n (k^2 + 1) = (0^2 + 1) + \sum_{k=1}^n (k^2 + 1)$$

$$= 1 + \sum_{k=1}^n (k^2 + 1) = 1 + \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) + n$$

$$= \frac{1}{6}(n+1)(2n^2+n+6) \text{ (個)}$$



(4) 領域は、右図の黒く塗った部分の周および内部である。

直線 $x=k$ ($k=1, 2, \dots, 20$) と直線

$5x+2y=100$ …… ① の交点の座標は

$$\left(k, 50-\frac{5}{2}k\right)$$

よって、領域に含まれる格子点のうち、直線 $x=k$ ($k=1, 2, \dots, 20$) 上にあるものの個数を l_k とすると

$$k \text{ が偶数のとき} \quad l_k = 50 - \frac{5}{2}k + 1 = 51 - \frac{5}{2}k$$

$$k \text{ が奇数のとき} \quad l_k = 50 - \frac{5}{2}k - \frac{1}{2} + 1 = \frac{101}{2} - \frac{5}{2}k$$

k が偶数のとき、 $k=2m$ ($m=0, 1, 2, \dots, 10$) とおけるから

$$l_{2m} = 51 - \frac{5}{2} \cdot 2m = 51 - 5m$$

k が奇数のとき、 $k=2m-1$ ($m=1, 2, \dots, 10$) とおけるから

$$l_{2m-1} = \frac{101}{2} - \frac{5}{2}(2m-1) = 53 - 5m$$

ゆえに、求める格子点の個数は

$$\begin{aligned} \sum_{m=0}^{10} l_{2m} + \sum_{m=1}^{10} l_{2m-1} &= l_0 + \sum_{m=1}^{10} l_{2m} + \sum_{m=1}^{10} l_{2m-1} = l_0 + \sum_{m=1}^{10} (l_{2m} + l_{2m-1}) \\ &= 51 + \sum_{m=1}^{10} \{(51-5m) + (53-5m)\} \\ &= 51 + 104 \sum_{m=1}^{10} 1 - 10 \sum_{m=1}^{10} m \\ &= 51 + 104 \cdot 10 - 10 \cdot \frac{1}{2} \cdot 10 \cdot 11 = 541 \text{ (個)} \end{aligned}$$

〔別解〕 線分 $5x+2y=100$ ($0 \leq x \leq 20$) 上の格子点

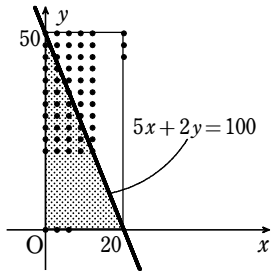
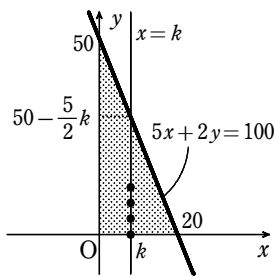
$(0, 50), (2, 45), \dots, (20, 0)$ の個数は 11 個である。

4 点 $(0, 0), (20, 0), (20, 50), (0, 50)$ を頂点とする長方形の周および内部にある格子点の個数は

$$21 \cdot 51 = 1071$$

よって、求める格子点の個数は

$$\frac{1}{2}(1071 + 11) = 541 \text{ (個)}$$



〔5〕 数列 $1, 2, 3, \dots, n$ において、次の積の和を求めよ。

(1) 異なる 2 つの項の積の和 ($n \geq 2$)

(2) 互いに隣り合わない異なる 2 つの項の積の和 ($n \geq 3$)

$$\text{〔解答〕 (1) } \frac{1}{24}(n-1)n(n+1)(3n+2) \quad (2) \frac{1}{8}(n-1)n(n+1)(n-2)$$

〔解説〕

(1) 求める和を S とする。

$$(1+2+3+\dots+n)^2 = (1^2+2^2+3^2+\dots+n^2) + 2(1 \cdot 2 + 1 \cdot 3 + \dots + 2 \cdot 3 + \dots)$$

$$\text{であるから} \quad \left(\sum_{k=1}^n k\right)^2 = \sum_{k=1}^n k^2 + 2S$$

よって

$$2S = \left(\sum_{k=1}^n k\right)^2 - \sum_{k=1}^n k^2 = \left\{\frac{1}{2}n(n+1)\right\}^2 - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

$$= \frac{1}{12}n(n+1)\{3n(n+1) - 2(2n+1)\} = \frac{1}{12}n(n+1)(3n^2 - n - 2)$$

$$= \frac{1}{12}(n-1)n(n+1)(3n+2)$$

$$\text{ゆえに、求める和は} \quad \frac{1}{24}(n-1)n(n+1)(3n+2)$$

(2) (1) より、求める和は

$$\frac{1}{24}(n-1)n(n+1)(3n+2) - \sum_{k=1}^{n-1} k(k+1)$$

$$= \frac{1}{24}(n-1)n(n+1)(3n+2) - \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) - \frac{1}{2}(n-1)n$$

$$= \frac{1}{24}(n-1)n\{(n+1)(3n+2) - 4(2n-1) - 12\}$$

$$= \frac{1}{24}(n-1)n \cdot 3(n^2 - n - 2)$$

$$= \frac{1}{8}(n-1)n(n+1)(n-2)$$

〔6〕 $(x+1)(x+2)(x+3) \cdots (x+n)$ の展開式において、次の係数を求めよ。

(1) x^{n-1} の係数

(2) x^{n-2} の係数 ($n \geq 2$)

$$\text{〔解答〕 (1) } \frac{1}{2}n(n+1) \quad (2) \frac{1}{24}n(n+1)(n-1)(3n+2)$$

〔解説〕

(1) x^{n-1} の項は、 $(n-1)$ 個の因数の x と残りの因数の定数 k ($=1, 2, \dots, n$) の積である。

$$\text{よって、} x^{n-1} \text{ の係数は} \quad \sum_{k=1}^n k = \frac{1}{2}n(n+1)$$

(2) x^{n-2} の項は、 $(n-2)$ 個の因数の x と残り 2 個の因数の定数の積である。

よって、 x^{n-2} の係数は $1, 2, 3, \dots, n$ の異なる 2 つの数の積の和に一致する。

ゆえに、求める係数は

$$\frac{1}{2} \left\{ \left(\sum_{k=1}^n k \right)^2 - \sum_{k=1}^n k^2 \right\} = \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{2}n(n+1) \right\}^2 - \frac{1}{12}n(n+1)(2n+1)$$

$$= \frac{1}{24}n(n+1)\{3n(n+1) - 2(2n+1)\}$$

$$= \frac{1}{24}n(n+1)(3n^2 - n - 2)$$

$$= \frac{1}{24}n(n+1)(n-1)(3n+2)$$

〔参考〕 (2) では、問題 224 (1) で使う計算を利用している。

〔7〕 n は自然数とする。座標平面上の 3 点 $(0, 0), (3n, 0), (0, n)$ を頂点とする三角形の周および内部にある格子点の個数を求めよ。

$$\text{〔解答〕 } \frac{1}{2}(n+1)(3n+2)$$

〔解説〕

2 点 $(3n, 0), (0, n)$ を通る直線 ℓ の方程式は $x+3y=3n$

直線 $y=k$ ($k=0, 1, \dots, n$) と直線 ℓ の交点の座標は $(3n-3k, k)$ であるから、条件を満たす格子点のうち、直線 $y=k$ 上にある点の個数は $3n-3k+1$ である。

よって、求める格子点の個数は

$$\sum_{k=0}^n (3n-3k+1) = \sum_{k=0}^0 (3n-3k+1) + \sum_{k=1}^n (3n-3k+1)$$

$$= (3n+1) + (3n+1) \sum_{k=1}^n 1 - 3 \sum_{k=1}^n k$$

$$= (3n+1) + (3n+1)n - 3 \cdot \frac{1}{2}n(n+1)$$

$$= \frac{1}{2}(n+1)(3n+2)$$

〔別解〕 直線 $x+3y=3n$ ($0 \leq y \leq n$) 上の格子点 $(0, n), (3, n-1), \dots, (3n, 0)$ の個数は $n+1$

4 点 $(0, 0), (3n, 0), (3n, n), (0, n)$ を頂点とする長方形上の格子点の個数は

$$(n+1)(3n+1)$$

よって、求める格子点の個数は

$$\frac{1}{2}\{(n+1)(3n+1) - (n+1)\} + (n+1) = \frac{1}{2}(n+1)(3n+2)$$

〔8〕 n は自然数とする。連立不等式 $0 \leq x \leq n, y \geq 0, y \leq n^2 - x^2$ の表す領域に含まれる格子点の個数を求めよ。

$$\text{〔解答〕 } \frac{1}{6}(n+1)(4n^2 - n + 6)$$

〔解説〕

連立不等式の表す領域は、右図のように、 x 軸、 y 軸、放物線 $y = -x^2 + n^2$ で囲まれた部分である。ただし、境界線を含む。

直線 $x=k$ ($k=0, 1, \dots, n$) と放物線 $y = -x^2 + n^2$ の交点の座標は $(k, n^2 - k^2)$ であるから、条件を満たす格子点のうち、直線 $x=k$ 上にある点の個数は $n^2 - k^2 + 1$ である。

よって、求める格子点の個数は

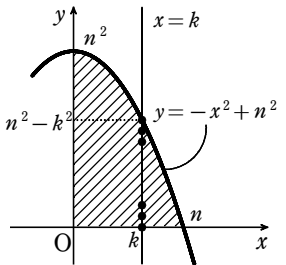
$$\sum_{k=0}^n (n^2 - k^2 + 1) = (n^2 + 1) + \sum_{k=1}^n (n^2 - k^2 + 1)$$

$$= (n^2 + 1) + (n^2 + 1) \sum_{k=1}^n 1 - \sum_{k=1}^n k^2$$

$$= (n^2 + 1) + (n^2 + 1)n - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

$$= \frac{1}{6}(n+1)\{6(n^2 + 1) - n(2n+1)\}$$

$$= \frac{1}{6}(n+1)(4n^2 - n + 6)$$



〔9〕 n は自然数とする。座標平面上の 3 点 $(0, 0), (2n, 0), (0, n)$ を頂点とする三角形の周および内部にある格子点 (x 座標、 y 座標がともに整数である点) の個数を求めよ。

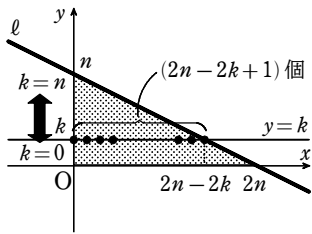
$$\text{〔解答〕 } (n+1)^2$$

〔解説〕

2点 $(2n, 0)$, $(0, n)$ を通る直線 ℓ の方程式は $x + 2y = 2n$

直線 $y = k$ ($k = 0, 1, \dots, n$) と直線 ℓ の交点の座標は $(2n - 2k, k)$ であるから、条件を満たす格子点のうち、直線 $y = k$ 上にある点の個数は $2n - 2k + 1$ である。

よって、求める格子点の個数は

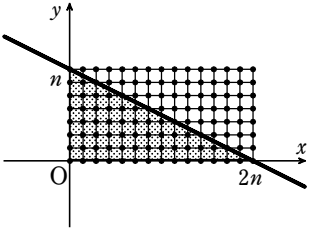


$$\begin{aligned} \sum_{k=0}^n (2n - 2k + 1) &= \sum_{k=0}^0 (2n - 2k + 1) + \sum_{k=1}^n (2n - 2k + 1) \\ &= (2n + 1) + (2n + 1) \sum_{k=1}^n 1 - 2 \sum_{k=1}^n k \\ &= (2n + 1) + (2n + 1)n - 2 \cdot \frac{1}{2} n(n + 1) \\ &= (n + 1)^2 \end{aligned}$$

別解 直線 $x + 2y = 2n$ ($0 \leq y \leq n$) 上の格子点 $(0, n)$, $(2, n - 1)$, \dots , $(2n, 0)$ の個数は $n + 1$

4点 $(0, 0)$, $(2n, 0)$, $(2n, n)$, $(0, n)$ を頂点とする長方形上の格子点の個数は $(n + 1)(2n + 1)$

よって、求める格子点の個数は



$$\frac{1}{2}[(n + 1)(2n + 1) - (n + 1)] + (n + 1) = (n + 1)^2$$

10 座標平面上で、 x 座標、 y 座標がともに整数である点を格子点という。次の連立不等式が表す領域に含まれる格子点の個数を求めよ。ただし、 n は自然数とする。

(1) $\begin{cases} x \geq 0 \\ y \geq 0 \\ x + y \leq n \end{cases}$ (2) $\begin{cases} y \leq -x^2 + nx \\ y \geq 0 \end{cases}$

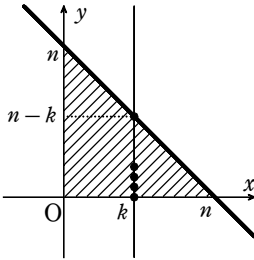
解答 (1) $\frac{1}{2}(n + 1)(n + 2)$ (2) $\frac{1}{6}(n + 1)(n^2 - n + 6)$

解説

(1) 直線 $x = k$ ($k = 0, 1, 2, \dots, n$) と直線 $x + y = n$ の交点の座標は $(k, n - k)$

よって、領域に含まれる格子点のうち、直線 $x = k$ 上にあるものの個数は $n - k + 1$

したがって、求める格子点の個数は

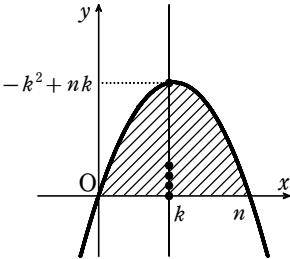


$$\begin{aligned} \sum_{k=0}^n (n - k + 1) &= n + 1 + \sum_{k=1}^n (n - k + 1) \\ &= n + 1 - \sum_{k=1}^n k + (n + 1) \sum_{k=1}^n 1 \\ &= n + 1 - \frac{1}{2} n(n + 1) + n(n + 1) \\ &= \frac{1}{2} (n + 1)(n + 2) \end{aligned}$$

(2) 直線 $x = k$ ($k = 0, 1, 2, \dots, n$) と放物線 $y = -x^2 + nx$ の交点の座標は $(k, -k^2 + nk)$

よって、領域に含まれる格子点のうち、直線 $x = k$ 上にあるものの個数は $-k^2 + nk + 1$

したがって、求める格子点の個数は



$$\begin{aligned} \sum_{k=0}^n (-k^2 + nk + 1) &= 1 + \sum_{k=1}^n (-k^2 + nk + 1) \\ &= 1 - \sum_{k=1}^n k^2 + n \sum_{k=1}^n k + \sum_{k=1}^n 1 \\ &= 1 - \frac{1}{6} n(n + 1)(2n + 1) + n \cdot \frac{1}{2} n(n + 1) + n \\ &= \frac{1}{6} (n + 1)(n^2 - n + 6) \end{aligned}$$